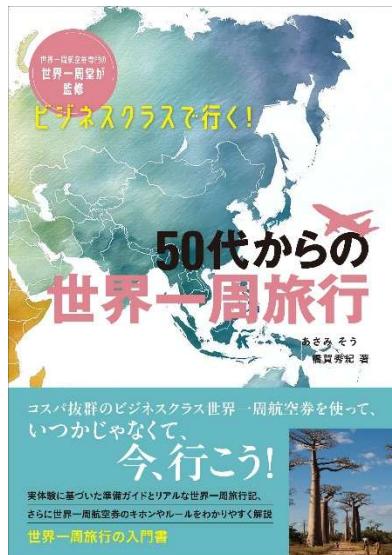


各 位

2025年12月4日
イカロス出版株式会社

50代からの世界一周をビジネスクラスで実現!
旅のプロが計画・準備の不安、航空券の疑問を解消する入門書
『ビジネスクラスで行く! 50代からの世界一周旅行』発売

インプレスグループで航空・鉄道分野などのメディア事業を手掛けるイカロス出版株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山手章弘）は、書籍『ビジネスクラスで行く! 50代からの世界一周旅行』を2025年12月4日に発売いたしました。



■50代からの夢を実現させるための入門書

海外旅行好きなら一度は憧れる「世界一周旅行」。しかし、「まず何から始めればいいのかわからない」「世界一周航空券のルールが難しそう」「体力に不安を感じる」などの理由から、実現に向けた一歩を踏み出せない方もいるでしょう。そんな50代以降の方々に焦点をあてて、体力的な負担を軽減しながら夢を実現していただくために、「ビジネスクラスを使った世界一周旅行の入門書」として本書を企画いたしました。ビジネスクラスの世界一周航空券は70万円台（諸税等別）から購入が可能です。

■準備情報から世界一周航空券の基礎知識まで旅のプロが解説

小説家で元旅行書の編集者であるあさみ そう氏が、50歳を前に実現したビジネスクラスでの世界一周旅行の体験をもとに、旅の計画の立て方や持ち物一覧など、詳細な準備情報と旅行記を公開します。さらに、トラベルジャーナリストの橋賀秀紀氏が、これさえ覚えておけばOKな世界一周航空券の基礎知識やルールを解説。また、50代以上で世界一周旅行を実現した5組のリアルな体験談を掲載。さまざまな旅のスタイルが参考になること間違いなしです。世界一周航空券を専門に扱うウェブトラベル 世界一周堂監修のもと、信頼性の高い最新情報を届けします。

■本書は以下のような方におすすめです

- ・世界一周旅行を実現したい方
- ・海外旅行が好きな方
- ・ビジネスクラスに乗ってみたい方

■紙面イメージ

どの景色を五感で味わいたい?

世界一周旅行へ、出かけよう!

バラエティ豊かな世界の景色を、次々に楽しめるのが世界一周旅行の醍醐味。
一度めぐるからこそ感じられることがある――。

① あさみ うさぎんと体験談を寄せてくれた5名が詠れた場所。
そして世界一周のおすすめモデルプランに登場する都市やスポットからピックアップ。

ASIA
アジア

◎ シギリヤ・ロック
[スリランカ]
スリランカ中部にある
5世紀にかられた空
中宮殿、岩の上に王
城をゴールなどびつ
ている。

Photo: Rehman Chis - stock.adobe.com

◎ パリ島
[インドネシア]
多くのバリヒンドゥー教寺がある神々
の島、バリ。稻田も見どころのひとつ。

Photo: EcoView - stock.adobe.com

◎ バンコク
[タイ]
色とりどりのフルーツやローカルフードを
販売する水上マーケット。

Photo: Kalyakan - stock.adobe.com

OCEANIA
オセアニア

◎ ウルル(エアーズロック)
[オーストラリア]
ニースー・ラングド最大
の都市オークランドで
は、ワイナリーメドウを
楽しむのも。

Photo: Hafak | Dreamstime.com

◎ オークランド
[ニュージーランド]
先住民アボリジナルの聖地。サンライズ、サンセットの景色も美しい。

Photo: Lin Ying | Dreamstime.com

NORTH AMERICA
北米

◎ ニューヨーク [アメリカ]
ブロードウェイミュージカルや美術
館鑑賞など楽しみがぎりぎり。
Photo: Songqian Deng | Dreamstime.com

◎ マウナケア
[ハワイ島]
[アメリカ]
標高約4,200mの
マウナケアでは世界
屈指の美しい星空
を望める。

Photo: yutte chao -
stock.adobe.com

巻頭では世界一周旅行でめぐりたいスポットを掲載！

1 世界一周航空券を買う

世界一周旅行の準備には多くのステップがあるが、順を追っていけばむずかしくない。
まずは世界一周航空券を購入から、夢への一步を踏み出そう。

いつから準備をはじめるか

「世界一周したい！」と思い立ってまずぶつかる疑問は、どれくらい前から準備をはじめたらいいということだ。

1か月後にいけないはいけない。が、世界一周旅行券はすべての旅程と出発前に決める必要がある。出発が迫る航空便の席の確保がむずかしくなり、ルートや日程も変更せざるを得なくなってくることが多い。宿泊や観光の予約も、世界一周もなればかなわない仕事量のため、ある程度の準備期間が必要になる。

個人的には6か月以上前からの準備をおすすめしたい。

私の場合は、1年前から準備をはじめた。どこに行こうか旅行ガイドを見ながら夢をふくらませたり、旅行会社に相談してみたりするに5か月間。7か月前に世界一周航空券を購入。早いはうだったでの、航空券はほぼ希望通りになった。

早めにスタートを切れば、希望も叶いやく楽しい準備時間も長くなる。

仕事はどうするか

仕事をしている方は、旅行中の仕事

の調整がもっとも気がかりだろう。

筆者の経験として、仕事相手に世界一周旅行に行くと話すと意外と好意的な反応が多かった。夢の実現は周囲にも前向きなエネルギーを与えるみたいだ。

長期休みを取る場合は半年ほど前に宣言しておくと周囲の理解が得られることが多い。調整の時間も取れるし、まだ先の仕事量が見えない時のほうが人の心を實容である（と思う）。

また、完全に休まなくては適宜1モーテークを行なう形もありだ。私の夫もそのようの形で旅を続けた。旅先で知り合った男性は午前中はリモートワーク、午後はヨーロッパ漫遊を楽しむという長期旅行を続けていた。

長期間休みない場合は、世界一周航空券の効果期間内に何回かに分割して旅行もできる。ただしテクニックが必要だ（詳しくはP.115参照）。自分の状況に合わせた旅行計画をつくってほしい。

目的を決めよう

旅に出ると決めたら、目的を考えるのをおすすめする。「世界一周をすること

自体が目的では？」と思われるかもしれないが、より詰み込んだイメージを持つておくことで、計画する時のフレがなくなる。むずかしく考えなくて、『冒険をする』なるをめぐく長く行く「人との出会いを楽しむ」くらいで十分だ。

私は最初は目的なく旅の計画をはじめたが、どこにどれくらいお金をかけるべきか迷いでしまった。そこで一生に一度の贅沢！「SFC（P.117参照）賞格を取る」の2つを掲げたところ、思い切って沙漠の真ん中にある高級ホテルやワナナリーフーなどを入れて個性的な内容にすることにできた。

見積もりをしよう

「まずは旅行会社に行かなくちゃ」と焦る気持ちはいったん落ち着けよう。世界一周旅行も最初のステップは普通の旅行と変わらない。すなわち、「誰と、いつから、期間、金額」という見積りである。どこに行くかはこの段階では大体の仮決まりで構わない。

誰と行くか？

世界一周に行ける人となると、誰と行くかは自ずと決まってるはず。ひとり旅は行きたい場所に行けるが、料金は相対的に高くなる。複数人で行く場合は、長旅でもケンカしない近い人。

いつから、どれくらいの期間で？

いつ行くかを覗く場合は、絶対に

サバンナでライオンに会ってみたい、そんな夢も世界一周旅行で叶える。

はぜずない場所を基準に。例えばリオのカーニバルを見るなら2月に決まりだし、イスラエルの山岳地帯や冬から春にかけて運休するから、夏から初秋がいい。

次に期間。世界一周航空券の有効期限は1ヶ月だが、長期になれば滞在費は増ええるし体力を使う。とりあえず最低限の日程として国数×5日間+日本への往復3日+予備日として計算してみよう。

私たちの場合はこの計算式の通り7か国×5日間+3日=38日間の旅だった。世界一周旅行としては短いほうである。

この日程でアクセスが比較的容易な7か国14都市を、やや難易度ではあるが十分楽しめた旅だ。詳しく述べ半分の旅行記を読んで感覚を描んでいただきたい。アクセスが悪い場所に行く場合はプラスアルファの日数を足す。また、もっと日数を増やす場合は余裕が出て、のんびり滞在できたり回れる都市数も多くなったりする。

最終的には行きたい国（都市）の数、滞在費用、仕事の都合などを考えながら

22

23

世界一周航空券を買う前にすること&考えておきたいことから丁寧に解説。

■本書の構成

- 世界一周旅行へ、出かけよう！
- ビジネスクラスガイド
- 世界一周旅行準備ガイド&旅行記
 - ・Part1 準備ガイド編（世界一周旅行準備スケジュール表／世界一周航空券を買う／旅程を立てよう／旅行の準備をする／世界一周持ち物一覧）
 - ・Part 2 旅行記編（38日間世界一周旅行スケジュール表／1か国目 アルゼンチン～7か国目 フランス）
- 世界一周航空券のキホンとおすすめモデルプラン
 - ・世界一周航空券のキホン
 - ・世界一周航空券の種類
 - ・ルートを決める際のポイント
 - ・世界一周航空券を予約、購入する
 - ・ファーストクラスで行く世界一周
 - ・ウェブトラベル 世界一周堂が考案！おすすめモデルプラン
- みんなの世界一周体験談

■著者プロフィール

あさみ そう

小説家・旅行作家・エッセイスト。旅行ガイドブックの編集者として出版社に勤務した後、執筆業へ転身。編集者時代に培った知見と、40回を超える海外渡航や夫婦で決行した世界一周旅行の経験を活かし、書籍や記事制作を手がける。ユーモアと旅への愛情に満ちたエッセイを『ことりっぷ Magazine』などのメディアに寄稿。第46回小説推理新人賞を受賞。小説デビュー作は『お稻荷さまの謎解き帖』(双葉社)。千葉県出身。

橋賀秀紀（はしがひでき）

トラベルジャーナリスト。東京都生まれ。早稲田大学卒業。訪問国数は135か国。著書に『海外旅行のプロ HIS 世界一周旅行デスクに聞いた！世界一周航空券バイブル』(イカロス出版)など。『週刊東洋経済』で「サラリーマン弾丸紀行」を連載したほか、東洋経済オンラインなどに寄稿している。Yahoo!ニュースエキスパート。

■書誌情報

書名：ビジネスクラスで行く！50代からの世界一周旅行

著者：あさみ そう、橋賀秀紀

発売日：2025年12月4日（木）

仕様：A5判/192ページ

定価：2,200円（本体2,000円+税10%）

ISBN：978-4-8022-1689-0

◇イカロス出版の書籍情報ページ：<https://books.ikaros.jp/book/b10151692.html>

以上

【イカロス出版株式会社】

『月刊エアライン』を中心に航空、鉄道、ミリタリー、レスキュー分野で出版活動を展開。さらに旅行、通訳・翻訳、ライフスタイルなどの分野でも多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

イカロス出版株式会社 担当：旅行・カルチャー編集部

contact@ikaros.jp